

都立工科高校とバス事業者の団体との 連携推進協議会(第2回)

本日の協議会の趣旨

バス業界の担い手の確保に向けて、都立工科高校との連携をはじめ、バス事業者の団体と連携した取組について幅広く意見交換し、今年度の取組に反映

<令和8年度スケジュール>

- 
- ☐ 第一回 都立工科高校とバス事業者の団体との連携推進協議会開催
 - ☐ 事務レベルで東京都とバス事業者の団体との連携案を協議
 - ☐ **第二回（本日）**
 - ☐ 令和8年度中に連携施策を実施
 - ☐ 第三回(年度末予定) 連携施策の実施結果及び効果を取りまとめ



バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像



都立工科高校と連携した取組



就労支援に係る取組



女性活躍に向けた取組



魅力発信の取組



その他運転士定着支援等



バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像



都立工科高校と連携した取組



就労支援に係る取組



女性活躍に向けた取組



魅力発信の取組



その他運転士定着支援等

バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像

持続可能な地域公共交通の維持のため、
その一端を担うバス事業者を支援する様々な取組を実施

人材確保 育成

都立高校連携

- 基礎学習段階におけるキャリア教育【教育・都整】
- 運輸業を志望する生徒への特別講座
 - ・ 授業及び免許取得サポート【教育】
 - ・ 講演及び見学会等の実施【教育・都整・交通】

就労支援

- 人材開発(女性・若者・就職氷河期等)に係るバス事業者への奨励金【産労】
- 大型自動車第二種免許取得に向けた職業訓練支援【産労】
- 業界就職フェア【産労】
- 新たな担い手発掘【都整】

女性活躍

- 女性専用の職場環境の整備費用等への助成を実施【産労】
- バス業界における女性活躍の場づくりに関するイベント等の実施【各局】

魅力発信

- 業界団体や各局と連携したバス事業の魅力発信【各局】
(例) バスの日イベント、工科高校ドリームフェスタ、生徒・保護者向けPR 等

※その他 運転士定着支援等

- 採用10年目までのバス運転士に対する居住手当に係る支援【都整】
- AX技術を活用した運転士の負担軽減・運行効率化に関する実証【都整】
(例) AI翻訳ディスプレイ、顔認証キャッシュレス 等

■ バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像

■ 都立工科高校と連携した取組

■ 就労支援に係る取組

■ 女性活躍に向けた取組

■ 魅力発信の取組

■ その他運転士定着支援等

第一回協議会では、以下の方向性の示唆があった

人材の育成

【就労意欲の向上に向けて実際の働き方がイメージできるような取組】

- ・ インターンシップや校外学習などで働く現場や生活を体験してもらう施策や働いている方のリアルな声を伝えるなど、就労後を具体的にイメージできる施策を検討していく必要がある。

イメージアップ

【バス事業の一層のイメージアップに向けた取組】

- ・ バス業界の魅力や働く現場の実情などを若者や女性、保護者の方をはじめ、広く知ってもらうことができるようなPRが必要である。

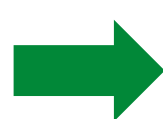
人材の育成

- ✓ バス業界の理解促進に向けては、処遇面や働き方、会社による資格取得支援や職場環境などのリアルな実態を伝えることも重要
(生徒だけでなく保護者へ響く魅力発信にもなる)
- ✓ 現場見学ツアーなど、体験型の取組がより生徒の興味を惹きつける
- ✓ 自宅から就職先が近場であることを望む生徒が多いため、高校のエリアと近接する事業者と連携するほうが良い

イメージアップ

- ✓ 生徒や保護者に働く先としてバス業界の認知度が低いため、就職の選択肢として含まれるための魅力発信が必要
- ✓ 就職等の意向がほぼ固まっている3年生向けよりは、1～2年生向けの魅力発信のほうが効果的ではないか

等



バス業界の魅力がより生徒に伝わるよう、
学校の意見も取り入れながら具体的な取組を計画

- ✓ 入学前、1～2年生、3年生の各段階に応じた取組で就労拡大を目指す。
- ✓ 協議会の取組を通じ、高校と業界の連携体制づくりを目指す。
- ✓ 都立高校2校で実施している特別講座について、より実効性の高い方法を検討

入学前

入学前から
バス業界の魅力や
認知度向上

1～2年

業界への関心を高め、
バス業界を進路先として
目指す生徒を増やす

3年

就職希望先を見据え、
技術・知識の学びを促し、
就労意欲向上

人材の育成

イメージアップ

② 基礎学習段階における
キャリア教育 【都整・教育】

・自動車科等で学ぶ生徒を対象にした出前講座、見学会
(2・3学期)

・進路ガイダンスや情報発信
によるキャリア啓発(2学期)

運転士

整備士

① 運輸業志望生徒への特別講座
【都整・教育・交通】

・免許取得のサポート(通年)

・事業者による出前講座、見学会
(1学期)

運転士

整備士

※より実効性の高い方法を検討

③ 「工科高校ドリームフェスタ」
に参画(8月)

【都整・教育】

④ バス業界との連携イベントの開催 【各局】

⑤ 広告媒体を活用した魅力発信 【都整・教育】

バス業界への就労拡大

【3年生向け】 ①運輸業志望生徒への特別講座(通年)

運輸業志望の生徒に対する都立高校特別講座実施事業

実施内容

都立高校2校を指定し、運輸業志望の生徒への特別講座を実施

◇実施校：練馬工科高校・羽村高校

- ・3学年「社会交通システム」特別講座として実施 ➡ 運輸業・輸送業等志望者を対象
- ・授業は、教員と外部講師が対応し、地域インフラである公共交通、運輸、物流などを専門人材から学習
- ・放課後等を活用して授業を実施するとともに普通免許取得に係る時間を単位として認定
- ・近隣自動車学校と提携の上、普通免許取得に係る費用をサポート

◇年間授業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科	オリエンテーション	公共交通・運輸システム(5h)		進路相談	公務員・就職試験		物流・インフラ(5h)					本試験 ↓ 免許取得
免許												
学科				就職の方向性決定	第一段階(10h)	学科試験	仮免許取得	第二段階(16h)			卒業試験	
実技					第一段階(15h)	修了検定		第一段階(19h)				

- 運輸業界だけでなく、物流や交通インフラの専門家を外部人材として授業で活用するとともに、交通局や都市整備局等と連携して生徒のキャリア意識を醸成

【3年生向け】①運輸業志望生徒への特別講座(1学期)

目的

運輸業界で働くことを目指す生徒に、バス業界の事業実態を伝え
理解促進を図る

取組

3年生対象の都立高校特別講座の中で、現場人材による出前講座、
見学会等を実施

【練馬工科】 6月2日・16日、7月7日 都営バス・西武バス

【羽村高校】 6月22日、7月10日 西東京バス



【3年生向け】 ①運輸業志望生徒への特別講座

出前講座の実施

練馬工科高校



都営バス

- 3年生13名を対象に、業務内容や魅力を紹介する出前講座を実施

 6月2日【バス運転手関係】

講師：ベテラン運転手、監督職(元運転手)

内容

- ✓1日の仕事の流れ
- ✓仕事の魅力(お客様からの「ありがとう」、公共性の高さなど)
- ✓キャリアプラン など

生徒の反応

- ✓「バス運転手も職業選びの選択肢の一つに加わった」
- ✓バス運転手への志望動機や、やりがいなどについて質疑

メディア関連：6月2日NHK首都圏ニュース845で放映、6月3日読売新聞に掲載



出前講座の様子



【3年生向け】 ①運輸業志望生徒への特別講座

運転士

整備士

出前講座の実施

練馬工科高校



都営バス

- 3年生12名を対象に、業務内容や魅力を紹介する出前講座を実施

 6月16日【バス整備士関係】

講師：ベテラン整備士、監督職(整備士)

内容

- ✓1日の仕事の流れ
- ✓仕事の魅力(大型車両の整備、スキルアップ、公共性の高さなど)
- ✓キャリアプラン など

生徒の反応

- ✓「整備士になりたいと思っているので検討したい」
- ✓「バス業界は思いのほかいろいろな仕事があり面白いと思った」

←エンジン
整備中左の素材を右の部品へ加工
こんな技術を身に付けられるかも！？

今後も工科高校のニーズを踏まえながら、更なる連携事業を実施

【3年生向け】 ①運輸業志望生徒への特別講座

運転士

整備士

バス営業所現場見学会等の実施

練馬工科高校



西武バス

- ・ 3年生10名を対象に、バス営業所の現場見学会等を実施
- ・ 現場人材との交流による働くイメージ醸成のほか、整備工場等で安全管理などについて学習

 7月7日 【現場見学会、若手職員との意見交換会】

内容

- ✓ 移動車内での講話(バスの役割、仕事のやりがい、支援制度等)
- ✓ 運転体験(ドア開閉体験等)
- ✓ 所内見学(事務所、休憩室、食堂など職場環境)
- ✓ 車両整備工場見学(作業見学、安全教育、部品の重量体験)
- ✓ 若手職員(運転士、整備士、女性/一部OB)との座談会

生徒の反応

「整備士や運転士として働いて嬉しかったことを聞けてとても良かった」 など



整備工場見学の様子



座談会の様子

【3年生向け】 ①運輸業志望生徒への特別講座

出前講座・現場見学会の実施

羽村高校



西東京バス

- ・ 社会交通インフラの役割と重要性を理解し、生徒の進路選択において視野を広げるための出前講座を実施(6月22日:27名、7月9日:7名)
- ・ 実際の現場や働く人との交流を通して理解を深める現場見学会を実施(7月10日:7名)

 6月22日、7月9日実施【講義】

テーマ 東京の交通

- ・ 運輸の仕事全般について
- ・ 西部地区のバス業界について



講義の様子

 7月10日実施【見学会】

- ・ 西東京バスの営業所見学
- ✓ 運転士体験(運転席体験等)車両、洗車器機等の見学
- ✓ 運転士候補生の実務見学 等



運転席体験

【1～2年生向け】 ②基礎学習段階におけるキャリア教育(2・3学期)

整備士

運転士

目的

バス業界の魅力や実態をわかりやすく伝え、バス業界への関心を高める

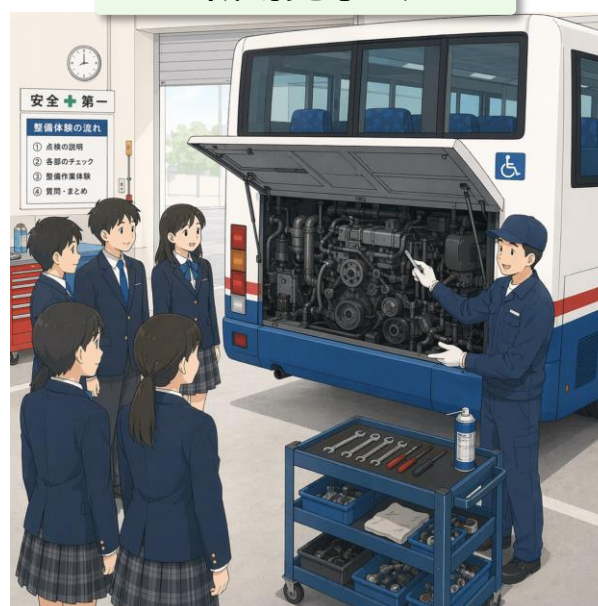
取組

自動車科等で学ぶ1～2年生に対し、現場人材による出前講座・見学会を実施＜2・3学期＞

出前講座



職場見学会



社員との座談会



取組例(各学校の状況踏まえ調整)

【1～2年生向け】②基礎学習段階におけるキャリア教育

自動車科等がある高校の地元バス会社等が中心となり、各取組を2・3学期に実施

自動車科等のある都立高校

墨田工科
北豊島工科
多摩工科

六郷工科
練馬工科
田無工科

総合工科
葛西工科
羽村高校

民間バス事業者

東急バス
西武バス
京浜急行バス
立川バス

京王バス
国際興行
京成バス
西東京バス

関東バス
小田急バス
東武バス

主な路線バス事業者の営業エリア



【中学生・保護者向け】 ③「工科高校ドリームフェスタ」に参画(8月)

目的

工科高校入学前からバス業界の魅力や社会的意義を意識づける

取組

工科高校の周知イベントにおいて、バス業界コーナーを新たに開設し、運転士や整備士の魅力を発信

(参考)工科高校ドリームフェスタ

- 中学生や保護者、都民に工科高校の魅力をわかりやすく発信するPRイベント
- R7年度の来場者数は、5,041人
- R8年度は、8月2日(日曜日)に新宿住友ビル・三角広場にて開催

○工科高校生によるPR



○ものづくり体験・実演



○工科高校ブース



○先端技術体験



【工科高校生、女性向け】④ バス業界との連携イベントの開催

目的

女性や若者など広く業界のイメージアップを図る

取組

若者や女性活躍等をテーマにした、「バスの日イベント」での出展等に加え、講演やパネルディスカッション等のイベントを新たに実施

イベントイメージ



各バス会社の若手職員による自社の取組紹介 等

昨年度実施した「バスの日イベント」の様子



【小中学生・教員、保護者向け】 ⑤ 広告媒体を活用した魅力発信

目的

工科高校入学前からバス業界の魅力や社会的意義を意識づける

取組

工科高校・バス業界の意義や魅力を伝えるコンテンツを作成し、様々な媒体で発信（車内広告、学校の広報、SNS等）



- ・ バスの車内に工科高校のPRポスターを掲載
- ・ 都内公立中学校に印刷物を配布
- ・ 各団体の印刷物と工科高校のPR冊子などを合わせて配布

◎ 1・2年生向けに実施する基礎学習段階のキャリア教育のさらなる充実

バス運転士等の運輸業についての啓発活動（2学期に実施予定）**実施内容****① 卒業生による運輸業等に係る進路ガイダンス**

目的：都立工科高校で、運輸業等に就職した卒業生を進路ガイダンス等に招へいし、在校生にバス運転士等の魅力を伝え、キャリアを考えるきっかけとする。

対象：工科高校2年生



業務へのやりがいや、就職してよかったこと、就職後のキャリア形成など、講演

② バス業界の魅力発信

目的：都立工科高校生及びその保護者に効果的なPRを実施し、バス業界の社会的意義やバス運転士の魅力を発信する。

対象：工科高校1・2年生とその保護者



SNSなど、多様なチャンネルを駆使しつつ、生徒・保護者とターゲットを絞った広報

- ✓ 協議会の取組を通じ、高校と業界の連携体制づくりの強化を目指す
- ✓ より効果的な取組とするため、今年度の取組の成果や課題点について効果検証を実施

（効果検証イメージ） 参加した生徒へのアンケート調査

関心度

に関する調査

- ✓ 取組に参加してバス業界のイメージが変わったか
- ✓ 今回の企画の中で、最も興味を引いた内容は何か
先輩社員との座談会と意見交換、運転士・整備士体験、職場見学 など

進路先 検討

に関する調査

- ✓ 今回の企画に参加して、今後の進路を考える参考となったか
- ✓ 就職先を考える際に重視することは何か
やりがい、福利厚生制度、働く場所 など

- ✓ 来年度に向けて、都立高校2校で実施している特別講座について、より実効性の高い方法を検討

■ バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像

■ 都立工科高校と連携した取組

■ **就労支援に係る取組**

■ 女性活躍に向けた取組

■ 魅力発信の取組

■ その他運転士定着支援等

- ✓ 就活前から就職先の検討の段階まで、就職希望者と事業者向けの様々な取組を展開
- ✓ 女性や若者、就職氷河期世代等の確保や能力開発に向けた手厚い支援により就労拡大を促進

就職活動前

バス業界の魅力や
認知度を向上

就職に向け準備

運転士や整備士を
目指す人を増やす

就職先の検討

バス会社を就職先として
選択する人を増やす

人材の育成

イメージ
アップ

①バス業界の魅力向上に向けた
取組を支援【産労】

事業者向け

就職希望者向け

②バス運転手育成委託訓練事業
(二種免許取得支援)【産労】

・大型二種免許取得に向けた職業訓練を
都内自動車教習所(委託事業)にて実施

就職希望者向け

③職業能力開発センターで
自動車整備科目を展開【産労】

就職希望者向け

④観光・建設・運輸業界就職フェア【各局】

・観光・建設・運輸分野におけるマッチングイ
ベントを実施及び求職者の業界理解を促進

事業者向け

⑤人材開発(女性・若者・就職氷河期
等)に係るバス事業者への奨励金
【産労】

・乗合バス運転手を新規採用し、人材育成
に取り組んだ都内バス事業者を奨励

就職希望者向け

○新たな担い手の発掘(消防等との連携)
・消防等主催の就職説明会での魅力発信
※今後調整

バス業界への就労拡大

事業者向け

① バス業界の魅力向上に向けた取組を支援

<業界別人材確保ストラテジー促進事業>

目的 業界の人材確保支援

取組

□人材確保力向上支援(15団体)

魅力発信アドバイザーによる助言など、業界ニーズに応じ、団体戦略に沿った支援メニューを提供

□業界団体取組支援(15団体程度)

合同就職説明会など業界団体が自主的に行う取組への補助

【補助上限】 1団体当たり3千万

【補助率】 1/2

□取組事例

「東京バスフェスティバル2026
バス運転体験・合同就職説明会」



就職希望者向け

② バス運転手育成委託訓練事業

目的 人材確保に向けた資格取得支援

取組

バス運転手として就職を希望する求職者に対し、大型自動車第二種免許取得に向けた職業訓練を都内自動車教習所に委託して実施

【定員】10名、
【訓練期間】2～3か月程度



就職希望者向け

③ 職業能力開発センターで自動車整備科目を展開

目的 自動車整備士の育成

取組

職業能力開発センターにおいて2種類の自動車整備科目を実施

□自動車整備工学科（江戸川校・八王子校）
※二級自動車整備士を養成

□自動車ボディエンジニア科（板橋校）
※三級自動車整備士・車体整備士を養成

就職希望者向け

④ 観光・建設・運輸業界就職フェア

目的

成長産業分野や人材確保が課題となっている業界への人材シフトを強化

取組

観光・建設・運輸分野の求人が集まるマッチングイベントを開催

フェアと連携してバス事業の魅力発信も実施

□開催日：令和8年7月15日・16日
令和9年1月26日・27日

□参加企業：各回100社(50社×2日)

□イベントコンテンツ

- 参加企業の社員によるパネルディスカッション
- 観光・建設・運輸業界の仕事内容や働き方を学べる「しごと研究オンラインセミナー」



事業者向け

⑤ バス事業者人材開発支援事業

目的

女性、若者、就職氷河期世代の採用促進

取組

女性、若者、就職氷河期世代をバス運転手として新たに採用し、人材育成に取り組んだ都内乗合バス事業者に対して奨励金を支給

□規模：60社、300人

□支給額：労働者1人につき30万円(上限5人)
特別加算最大40万円

令和8年度

バス事業者人材開発支援奨励金

乗合バス運転手を新規採用し、人材育成に取り組んだ都内バス事業者を奨励します

■支給申請 受付期間：令和8年5月29日～令和9年2月28日

※大型二種免許取得後、人材育成の取組開始前に申請が必要です。

1人30万円(最大5人) 特別加算最大40万円
最大190万円(1社当たり)



(活用促進に向けた取組)

・奨励金の概要、申込み方法等について説明会を開催

各事業の活用状況についてとりまとめていく

- バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像
- 都立工科高校と連携した取組
- 就労支援に係る取組
- **女性活躍に向けた取組**
- 魅力発信の取組
- その他運転士定着支援等

- ✓ 業界への関心・理解を高め、就職先として目指す女性を増やし、女性の就労拡大を目指す
- ✓ 女性をターゲットした取組の導入や環境整備を促進し、新たな就職希望者の掘り起こしを図る

就職活動前

バス業界の魅力や
認知度を向上

就職に向け準備

運転士や整備士を
目指す人を増やす

就職先の検討

バス会社を就職先として
選択する人を増やす

イメージアップ

①女性活躍の場づくりに関するイベント

【都整・交通】

- ・業界や事業者と連携し、女性活躍等をテーマにした講演会・座談会や運転体験会等のイベントを企画

就職希望者向け

※今後調整

②バス業界団体による企業の人事担当者向け女性活躍セミナーの開催

【都整】

- ・女性採用の拡大に向け、課題や施策先進事例等について共有し、施策導入検討を促進

事業者向け

※今後調整

③働く女性のための 施設整備改善事業【産労局】

- ・女性専用の職場環境の整備費用等への助成

事業者向け

再掲

事業者向け

④人材開発(女性・若者・就職氷河期等)に係るバス事業者への奨励金【産労局】

- ・乗合バス運転手を新規採用し、人材育成に取り組んだ都内バス事業者を奨励

人材の育成

女性のバス業界への就労拡大

就職希望者向け

イメージアップ

① 女性活躍の場づくりに関するイベント

【都整・交通】

目的

女性等に向け、業界のイメージアップや、各社の取組の理解促進を図る

取組

女性活躍等をテーマにした有識者による基調講演、パネルディスカッション、運転体験会等を企画



イベントイメージ

事業者向け

人材の育成

② バス業界団体による企業の人事担当者向け女性活躍セミナー等の開催

【都整】

目的

女性の採用拡大に向けた取組導入を促進

取組

・女性採用の拡大に向け、課題や施策先進事例等について共有し、施策導入検討を促進

事業者向け

人材の育成

③ 働く女性のための施設整備改善事業

【産労】

目的

建設業や運輸業等の現場での女性活躍を後押し

取組

女性専用の職場環境の整備費用等への助成を実施

整備助成コース(30社)
【限度額】5,000千円
【助成率】2/3

リース費用助成コース(30社)
【限度額】900千円
【助成率】2/3
【対象期間】12か月



(活用促進に向けた取組)

- ・建設業・運輸業における女性活躍を推進するための職場環境整備に係る普及啓発特設サイトを開設
- ・整備の必要性、企業の取組事例や関連事業を紹介

- ✓ 協議会の取組を通じ、女性向けにバス業界の魅力や認知度の向上を目指す
- ✓ より効果的な取組とするため、事業者への取組状況調査や、今年度の取組の成果や課題点について効果検証を実施

(効果検証イメージ) 事業者やイベント参加者へのアンケート調査

取組実態 や事例

に関する調査

【事業者向け】

- ✓ 女性向け制度の導入状況、女性向け設備の整備状況・整備事例 など

関心度

に関する調査

【イベント参加者向け】

- ✓ 取組に参加してバス業界のイメージが変わったか
- ✓ 今回の企画の中で、最も興味を引いた内容は何か

就職先 検討

に関する調査

【イベント参加者向け】

- ✓ 今回の企画に参加して、今後の就職先を考える参考となったか
- ✓ 就職先を考える際に重視することは何か やりがい、福利厚生制度、働く場所 など

- バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像
- 都立工科高校と連携した取組
- 就労支援に係る取組
- 女性活躍に向けた取組
- **魅力発信の取組**
- その他運転士定着支援等

- ✓ 女性を含む幅広い層に興味・関心を抱いてもらうことで、バス業界への就業を促すため、業界団体や各局が連携して取組を実施
- ✓ 「バスの日イベント」をコアとした多角的な広報の展開により、広く業界の魅力を発信

就職活動前

バス業界の魅力や認知度を向上

就職に向け準備

運転士や整備士を
目指す人を増やす

就職先の検討

バス会社を就職先として
選択する人を増やす

9月 バスの日イベント

交通・都整

5月 ジョブチューン放映

各局

5月 バス運転体験会

交通

再掲

7月・1月 観光・建設・運輸業界就職フェアと連携した魅力発信

都整・交通・産労

3月 民間バス事業者合同就職説明会

業界団体

※団体の魅力向上に向けた取組支援を活用

再掲

10～12月 基礎学習段階におけるキャリア教育

教育・都整

再掲

8月 工科高校ドリームフェスタ

教育・都整

再掲

10～12月 女性活躍の場づくりに
関するイベント

都整・交通

再掲

6月・7月 運輸業志望生徒への特別講座

教育・都整・交通

再掲

※バス業界の魅力向上に向けた
取組を支援

産労

キービジュアル・キャッチコピーを活用した魅力発信 イベントでの活用、バス車内広告やSNS等

バス業界への就労拡大

都立高校
連携

女性
活躍

就労
支援

- ✓ 高校生や女性など幅広い層にバス業界への興味・関心を抱いてもらい、就業を促す取組を継続
- ✓ より効果的な取組とするため、今年度の取組の成果や課題点について効果検証を実施

(効果検証イメージ) イベント参加者へのアンケート調査

関心度

に関する調査

- ✓ イベントに参加してバス業界のイメージが変わったか
- ✓ イベント企画の中で、最も興味を引いた内容は何か
基調講演、パネルディスカッション、運転体験会 など

就職先 検討

に関する調査

- ✓ 今回の企画に参加して、今後の就職先を考える参考となったか
- ✓ 就職先を考える際に重視することは何か
やりがい、福利厚生制度、働く場所 など

- バス業界の担い手の確保に向けた取組の全体像
- 都立工科高校と連携した取組
- 就労支援に係る取組
- 女性活躍に向けた取組
- 魅力発信の取組
- その他運転士定着支援等

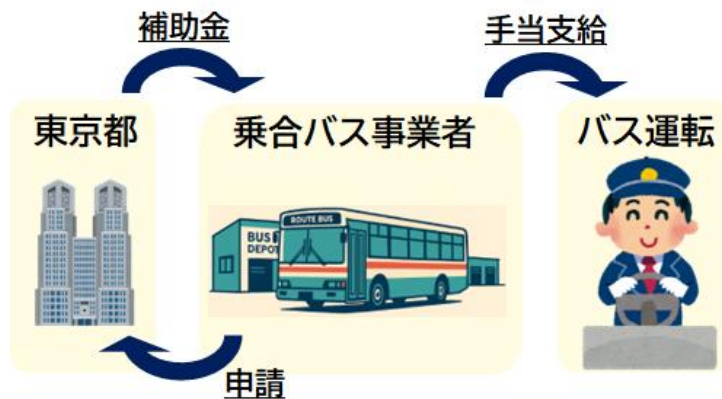
(その他)運転士定着支援など

- ✓ 採用・育成された担い手が職場に定着できるよう事業者を支える取組を実施
- ✓ 居住環境の改善や業務負担の軽減など、就職後のより働きやすい環境整備を促進

就職後、バス業界に定着する人を増やす

①バス運転士定着支援事業

- 目的** バス運転士の定着・離職防止の推進
- 取組** バス運転士に居住に関する手当を支給する民間乗合バス事業者を緊急的に支援
- 対象 : 採用10年目までのバス運転士
 - 支給額 : 年12万円/人
 - 規模 : 6,900人



②路線バスにおけるAX技術実装促進事業

- 目的** 事業者によるAX技術の導入促進
- 取組** 最新のAX技術を活用した運転士の負担軽減・運行効率化に係る実証実験等を実施
- ▶ R8年度はAIを活用した接客応対支援に係る取組実証を予定

R7実証事業の例



AI翻訳ディスプレイ



顔認証キャッシュレス

今年度のスケジュール

- 
- 第一回 都立工科高校とバス事業者の団体との連携推進協議会開催
 - 事務レベルで東京都とバス事業者の団体との連携案を協議
 - **第二回（本日）**
 - 令和8年度中に連携施策を実施
 - 第三回(年度末予定) 連携施策の実施結果及び効果を取りまとめ



意見交換